

師井聡子

Portfolio



プロフィール

師井 聡子
moroi satoko

作家、コミュニケーション・デザイナーとして活動。展示物やコンテンツによって人と人のコミュニケーションが引き出される可能性に興味を持って造形表現を探究する。筑波大学芸術専門学群卒業後、CG デザイナー、日本電子専門学校、東京電機大学教員を経て、現在に至る。2013 年に博士号（工学）取得。

代表作の一つである「およぐことば」（1999 年発表）は、話した言葉が水滴になってこぼれ落ち、水中を漂う文字をかきまぜたり掬いあげたりして楽しむことができるインタラクティブ作品である。同展示は、2004 年沖縄こどもの国の常設展示として導入され、から 2013 年まで世代を超えて人気の展示となった。

近年は、展示作品制作、映像制作など、デジタル表現を中心とした表現を行うほか、非常勤教員として学生指導も行う。コンテンツフォーラム@穂高 waSABI グランプリ 2002, 新分野教育賞, 選考委員会特別賞, 紙わざ大賞展奨励賞, 日本 VR 学会学術奨励賞受賞ほか、国内外での展示経験, メディアによる紹介多数。

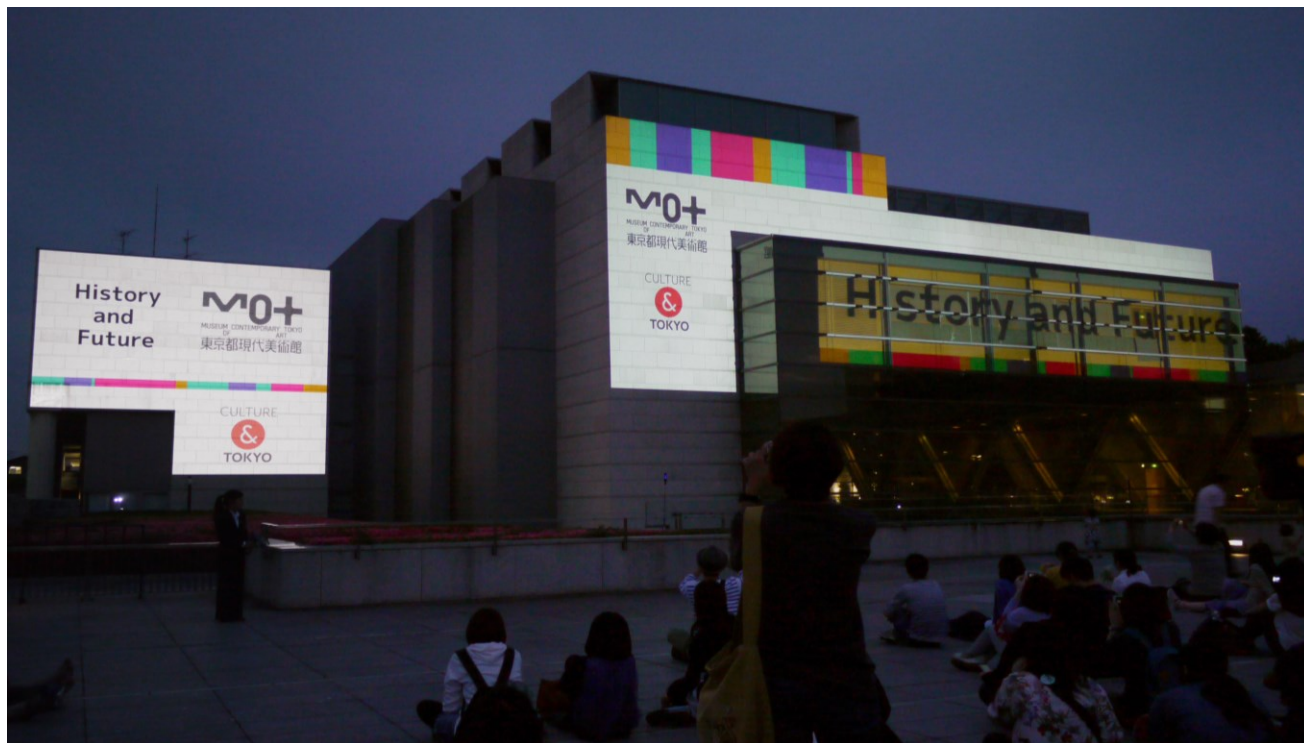
1996～1997	株式会社エナック CG デザイナー	主にテレビ番組用映像制作を担当
1997～2002	日本電子専門学校 コンピュータグラフィックス科 教員	3 DCG アニメーション制作教育 メディアアート作品制作に着手
2002～2007	東京電機大学 理工学部 情報社会学科 助手	コンテンツ制作についての教育・研究 メディアアート作品について、国内外での展示多数
200～2012	東京電機大学未来科学部情報メディア学科 講師	コンテンツ制作についての研究・創作 メディアアート作品について、国内外での展示多数
2012～	フリーランス・日本電子専門学校非常勤講師	コミュニケーション・デザインの観点から、展示物・イベント・映像表現について企画・制作活動

※ 2011 年より（株）インプレオ メディアタレント部門所属アーティスト 《ホームページ》 <http://www.moroiatoko.com/>

Contact 師井 聡子
<http://moroiatoko.com>
satoko@moroi.sakura.ne.jp
090-6508-3438
〒300-2358 茨城県つくばみらい市陽光台 4-32-3

「MOT1995∞2016」 東京都現代美術館リニューアル休館イベント映像制作

美術館の正面外壁に、開館以来 22 年間の企画展 + コレクション展のフライヤー画像約 160 枚を投影し、美術館の歩みとリニューアル閉館に関するメッセージを、鮮やかな映像プロジェクションで紹介。来場者は、巨大な映像を見上げながら、思いおもいに美術館や展覧会の思い出を語り合うひとときとなった。



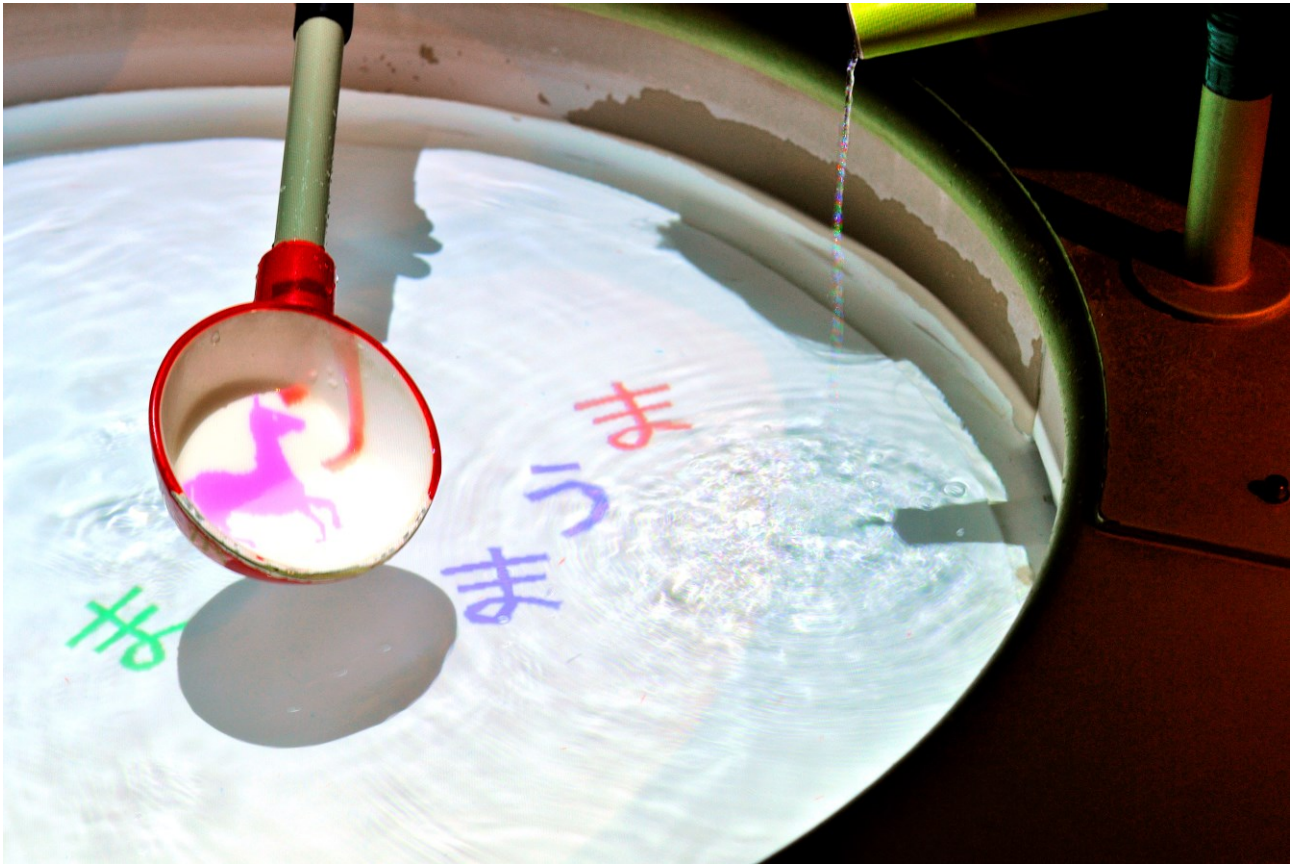
「MOT1995∞2016」 東京都現代美術館リニューアル休館イベント映像
2016 年

コンピュータグラフィックス, プロジェクタ, 美術館壁面

CGAnimation: Shinji Sasada / Norio Nagai / Masanobu
Okano/Ryunosuke Fukuishi
Illustration: Reiko Tada
Design: Taeko Isu (NNNNY)
Direction: Satoko Moroi

S.C.ALLIANCE INC / P.I.C.S. Co., Ltd. / Japan Electronics College

およぐことば



「およぐことば」は、ことばと遊ぶ小さなプールです。
マイクに話しかけると声が水滴となってプールに滴り落ち、文字
となって水中を漂います。ひしゃくを使って、水中の文字をすく
ったりかきまぜたりすることができます。もし「あ」をすくった
ら、文字はひしゃくの中で「アリ」の絵に変わるかもしれません。
ゆったりとした気持ちで文字やことばと戯れる環境を提供するエ
デュテイメントです。

「およぐことば」 2004 年

師井聡子, 柴田良二

コンピュータ, プロジェクタ, 水, FRP ほか
120×120×85 (cm)
沖縄こどもの国ワンダーミュージアム常設展示
(2004~2014 年)



きになることばの木



「きになることばの木」 2004年 師井聡子, 柴田良二

コンピュータ, プロジェクタ, 水, FRP ほか 120×120×85 (cm)
「インフォメーション・アートの想像力」展 (2004年・東京都写真美術館)



「きになることばの木」は影絵のなかの不思議な木です。
マイクに話しかけると木の枝が揺れて、文字がぼろぼろ降ってきます。文字は
虫網で捕まえると、文字に関係のある何かに変わります。文字あそびとともに、
影絵の世界との不思議なインタラクションを提供する展示です。



ワークショップ
「みんなでつくろう『きになることばの木』」

こどもの絵を展示システムに取り込んで展示。
ひらがなを捕まえると自分の絵になる楽しさを体験しながら、
インタラクティブシステムのしくみについて学習した。

「現代美術の遊園地」展 イベント
(2007年・浜田市世界こども美術館)

Sound Flakes



「サウンド・フレイクス」は音と遊ぶ小さなプールです。
蛇口をひねると、水とともにカラフルな「SoundFlakes: 音のかけら」
がこぼれ落ち、水中を漂います。「ド・ミ・ソ」の Flakes をプールに溜
めてかきまぜると、和音がきこえてくるかも知れません。ひしゃくで
Flakes をすくうと、ひしゃくの中で回ったり、かわいらしい音を奏でた
りするかも知れません。「サウンド・フレイクス」は音のかけらに目と
手で戯れる不思議な時間を提供します。

「サウンド・フレイクス」 2010 年

師井聡子, 柴田良二

コンピュータ, プロジェクタ, 水, FRP ほか
120×120×85 (cm)
沖縄こどもの国常設展示 (2010~2014 年)

企画「BALLOON PORT」 街と暮らしのハイブリッドデザインコンテスト 最優秀賞



「BALLOON PORT」は「社会をやさしくする」ためのアイデアである。
自販機型のマシンに募金を行うと、現地支と募金先をつなぐ空が投影され、募金をつけた風船が飛び立っていく。そして間もなく風船は、現地からのメッセージをのせて募金マシンに戻り、募金者には、実際の風船が提供される。
このアイデアで重要な点は、風船や投影される映像が、募金を行った本人への見返りではなく、その付近に居合わせる人々がふと顔を上げ、何かが起きたことに気づき、気持ちを外に向けるために機能することである。別の空間に支援を待つ人がいることと、いますぐ近くで誰かが支援を行ったこと。この2つの事実を空間全体に少し楽しく知らせることは、社会でのやさしさの連鎖を生むかもしれない。

「BALLOON PORT」(企画) 2009
師井聡子, 湯沢晶子

※「街と暮らしのハイブリッドコンテスト」

「単なるモノ(プロダクトデザイン)や環境(年建築設計)のデザインとしてではなく、情報通信技術を活用した、人びとのつながりを活かし続けるようなしなかけ『ハイブリッドデザイン』を求めて」行われたアイデアコンテスト。

- 主催 街と暮らしのハイブリッドデザインコンテスト実行委員会
- 特別協賛 パナソニックセンター東京



Bird-Call Window



「Bird-call Window」 2011 年

アートディレクション
師井聡子

エンジニアリング
東京電機大学 中島克人研究室
小栗奈緒美, 増田拓, 加島隆博, 中島克人

コンピュータ, プロジェクタ, スクリーン, 木ほか
95×120×20 (cm)

Laval Virtual Welcome 展示
2011(フランス)

「Bird-call Window」は、窓の外の世界に住む鳥たちと遊ぶことができる不思議で楽しい窓です。窓辺で鳥笛を鳴らすと、シルエットがカフェカーテン越しに飛んできて、パズルの問題になります。そのシルエットの上に、木製のパズルピースを重ね、うまく同じ形をつくることができると、シルエットはカラフルな鳥の姿に変わって飛び立ち、絵本のような風景の中で遊びます。単純な見た目に反してとても難解なシルエットパズルですが、沢山の正解を出せば出すほど、窓の外には鳥たちの姿で賑やかになっていきます。

業績リスト

◆ 受賞

- 1 師井聡子, 笹田晋司, 「Torus」シリーズ (4 作連作), 第 9 回紙わざ大賞展 入選, 1999 年
- 2 師井聡子, 笹田晋司, 「結」, 第 12 回あかりのオブジェ展テーマ部門 入選, 2000 年
- 3 師井聡子, 笹田晋司, 「ねじれたかも」, 第 10 回紙わざ大賞展 奨励賞, 2000 年
- 4 師井聡子, 笹田晋司, 柴田良二, 「およぐことば」, コンテンツフォーラム@穂高 waSABI グランプリ 2002, 新分野教育賞, 選考委員会特別賞 (2 賞同時受賞), 2002 年
- 5 師井聡子, 「音だま」, 日本バーチャルリアリティ学会第 10 回学術奨励賞受賞, 2006 年
- 6 師井聡子, 湯澤晶子, 「BALLOON PORT」街とくらしのハイブリッドコンテスト 最優秀賞受賞(2009 年)

◆ コレクション (作品納入・買上賞等)

- 1 師井聡子, 笹田晋司, 「ねじれたかも」, 第 10 回紙わざ大賞展奨励賞作品, 静岡県島田市, 2000 年
- 2 師井聡子, 柴田良二, 「およぐことば」, 沖縄市所蔵, 沖縄こどもの国ワンダーミュージアム常設, 2004 年
- 3 師井聡子, 柴田良二, 「サウンド・フレイクス」, 沖縄市所蔵, 沖縄こどもの国ワンダーミュージアム常設, 2010 年

◆ 展示・ワークショップ (美術館等の企画等による作品発表)

- 1 師井聡子, 笹田晋司, 「およぐことば」企画展示 (紹介ムービーによる展示), 大田 (テジョン) メディアアート 2000 展 (2000 年/韓国・テジョン美術館)
- 2 師井聡子, 柴田良二, 「およぐことば」展示, 「こどもも楽しめるメディアアート」展 企画展示 (招待展示) (2003 年/埼玉県・SKIP シティ)
- 3 師井聡子, 柴田良二, 「およぐことば」展示, 「映像体験ミュージアム」展 企画展示 (招待展示) (2003 年/茨城県・つくば美術館)
- 4 師井聡子, 柴田良二, 「Floating Words」展示, C3 AURA 展 招待展示 (2003 年/ハンガリー・C3Foundation Millennium Park)
- 5 師井聡子, 柴田良二, 「きになることばの木」展示, 「インフォメーション・アートの想像力」展 企画展示 (招待展示) (2004 年/東京都・東京都写真美術館)
- 6 師井聡子, 柴田良二, 「およぐことば」展示, 「ビットタッチドット」展・企画展示 (招待展示) (2004 年/神奈川県・アートガーデン川崎)
- 7 師井聡子, 子ども向けワークショップ「みんなでつくろう『およぐことば』」 (2004 年/神奈川県・アートガーデン川崎)
- 8 師井聡子, 柴田良二, 「きになることばの木」展示, 「Café in Mito」展 企画展示 (招待展示) (2004 年/茨城県水戸市 水戸芸術館)
- 9 師井聡子, 「Sound Flakes」展示, WIRED NEXTFEST2005, Wired 誌コレクションによる展示会 (招待展示) (2005 年/米国イリノイ州・Navy Pier)
- 10 師井聡子, 「Sound Flakes」展示, 「Digital Art Festival 2005 Tokyo」展 招待展示 (2005 年/東京都・パナソニックセンター東京)

- 11 師井聡子,「Sound Flakes」展示, WIRED NEXTFEST2006, Wired 誌コレクションによる展示会(招待展示)(2006年/米国ニューヨーク州・Jacob K. Javits Convention Center)
- 12 師井聡子,「Sound Flakes」展示, WIRED NEXTFEST2007, Wired 誌コレクションによる展示会(招待展示)(2007年/米国カリフォルニア州・Los Angeles Convention Center)
- 13 師井聡子,「Sound Flakes」展示,「ヨコハマ EIZONE」展 企画展示(招待展示)(2007年/神奈川県・赤レンガ倉庫)
- 14 師井聡子,「Sound Flakes」展示,「現代アートの美術館」展 企画展示(招待展示)(2007年/島根県・浜田市世界こども美術館)
- 15 師井聡子, 柴田良二,「きになることばの木」展示,「現代アートの美術館」展 企画展示(招待展示)(2007年/島根県・浜田市世界こども美術館)
- 16 師井聡子, 柴田良二, ワークショップ「みんなでつくろう『きになることばの木』」(2007年/島根県・浜田市世界こども美術館)
- 17 師井聡子,「Sound Flakes」展示, ICC キッズプログラム 2007「サウンド×イメージ『音を見て, 映像を聞こう』」展 企画展示(招待展示)(2007年/東京都・NTT インターコミュニケーションセンター)
- 18 師井聡子, 柴田良二,「およぐことば」展示, ICC キッズプログラム 2007「サウンド×イメージ『音を見て, 映像を聞こう』」展 企画展示(招待展示)(2007年/東京都・NTT インターコミュニケーションセンター)
- 19 師井聡子,「Sound Flakes」, InnovAction2008 展, 企画展示(招待展示), (2008年/イタリア・, Udine e Gorizia Fiera)
- 20 師井聡子,「Sound Flakes」展示,「これ, どーなっとん?不思議アート」展 企画展示(招待展示)(2008年/兵庫県・アートホール神戸)
- 21 師井聡子, 柴田良二,「きになることばの木」展示, 「これ, どーなっとん?不思議アート」展 企画展示(招待展示)(2008年/兵庫県・アートホール神戸)
- 22 師井聡子, 柴田良二, ワークショップ「みんなでつくろう『きになることばの木』」(2008年/兵庫県・アートホール神戸)
- 22 師井聡子+東京電機大学中島克人研究室,「Bird-call Window」展示,「夢現代∞美術展」展(企画展示), 島根県・浜田市世界こども美術館, 2012
- 23 師井聡子(企画・アートディレクション), 東京都現代美術館クロージング, プロジェクションイベント「MOT1995∞2016」映像制作,

◆ 主な国際会議(作品審査による公募展示および口述発表)

- 1 師井聡子, 笹田晋司,「The Floating Words」展示, ACM SIGGRAPH 2001 アートギャラリー部門, 米国 Los Angeles Convention Center, Electronic Art and Animation Catalog, p.128, 2001 年
- 2 師井聡子, 笹田晋司, 柴田良二,「The Floating Words」, 招待展示, Laval Virtual 2002, フランス・ラバール市・place de Hercé, 2002 年
- 3 師井聡子, 笹田晋司, 柴田良二,「Floating Words for Kids」展示, ACM SIGGRAPH 2002 Sig-Kids 部門, 米国, San Antonio Children's Museum, Applications, pp.115-116, ACM SIGGRAPH, 2002 年
- 4 師井聡子,「Sound Flakes」展示および口述発表, ACM SIGGRAPH 2004 Emerging Technology 部門, 米国, Los Angeles Convention Center, Full Conference DVD-ROM Disk1, file:///Volumes/S2004FC1/content/emergingtechnologies/25-moroi.pdf, ACM SIGGRAPH, 2004 年
- 5 師井聡子,「Sound Flakes」招待展示, Laval Virtual 2005, フランス・ラバール市・place de Hercé, 2005 年
- 6 師井聡子, 小栗奈緒美, 増田拓, 加島隆博, 中島克人,「Bird-Call Window」展示, Laval Virtual 2011 Revolution 部門, フランス・Place de Hercé, 2011 年

◆ 著書

- 1 「CG 入門」(単著/分担執筆), 河口洋一郎編著, 「第3章 CG アニメーション」, 丸善出版, pp.110-135, 2003 年 6 月

◆ 学術論文 査読付き論文

- 1 師井聡子, 柴田良二, 笹田晋司, 鉄谷信二, 「水を利用した自然なハプティック表現 『およぐことば』」, 日本バーチャルリアリティ学会論文誌, Vol.15 No3, pp.297-305, 2010 年 9 月
- 2 師井聡子, 鉄谷信二, 高橋時市郎, 「協調型エデュテイメント展示『ContacTable』」, 日本バーチャルリアリティ学会論文誌, Vol.16 No4, pp.585-596, 2011 年 12 月
- 3 師井聡子, 小栗奈緒美, 増田拓, 加島隆博, 中島克人 「複合現実感とシルエットパズルの融合によるエデュテイメント『Bird-call Window : 鳥を呼ぶ窓』」, 日本バーチャルリアリティ学会論文誌, pp.33-44 Vol.17 No1, 2012 年 3 月

◆ 助成金等

- 1 財団法人中山隼雄科学技術文化財団, 研究奨励寄付金「ことばを水に漂わせて遊ぶ装置『およぐことば』開発」, 2003 年 3 月, 1,000 千円
- 2 株式会社ムラヤマ, 委託研究費, 「沖縄市こども未来館展示品の制作・納入」, 2003 年 11 月, 3,045 千円

◆ メディアでの紹介・出演など

- 1 テレビ番組での作品紹介, 出演, 新聞への掲載等
- 1 NHK総合テレビ「こども放送局」, 『つくる: 映像のマジック』 番組制作協力・出演 (2002 年 9 月 9 日)
- 2 日本経済新聞 (朝刊), 『話した言葉が泳ぐ』 (2000 年 9 月 23 日)
- 3 「J@pan・Inc」誌, 『ART DEPARTMENT “Artist of Floating Words”』 (2001 年 3 月号 p.78)
- 4 日本テレビ「ズームイン・サタデー」, 『アート作品「およぐことば」紹介』 (2000 年 12 月)
- 5 大阪毎日放送「ちちんぷいぷい」, 生放送による作品紹介 (2000 年 11 月 6 日)
- 6 NHK衛星第一テレビ「デジタルスタジアム」, 『シーグラフ 2001 特集 2』 作品紹介 (2001 年 9 月 22 日)
- 7 NHK総合テレビ「スタジオパーク」, 作品紹介 (2001 年 8 月)
- 8 「ソフトウエアデザイン」誌(技術評論社)「デジタルガジェット Round #34」, 『コンピュータグラフィックスの祭典 SIGGRAPH2001』, (2001 年 10 月号 p.11)
- 9 NHK衛星第一テレビ「デジタルスタジアム」, 『シーグラフ 2002 特集: Part2』 作品紹介 (2002 年 9 月 7 日)
- 10 San Antonio EXPRESS-NEWS 新聞(米国), 『Kids enticed to learn by plying with technology』(2002 年 7 月 23 日版, p.3B)
- 11 「SONO Vision」誌(フランス), 『PRODUCTION “LAVAL VIRTUAL 2002”』 (2002 年 9 月号 p.52)
- 12 NHK沖縄放送局「ていだかんかん」, 『沖縄「こどもの国ワンダーミュージアム」オープン』を伝えるニュース, TV インタビュー(2004 年 4 月)
- 13 「週刊アスキー」誌 (アスキー), 『SIGGRAPH2004 詳細レポート』 (2004 年 9 月 21 日号 p.95)
- 14 「Ouest-France」新聞 (フランス), 『Quand la réalité virtuelle soigné le vertige ou la peur de l'avion』 (2005 年 4 月 21 日版)

- 15 「Aujourd'hui en France」新聞（フランス）,『Jouez comme si vous y étiez』（2005年4月23日版）
- 16 「Ouset-France」新聞（フランス）,『Un peu de poésie dans le monde virtuel』（2005年4月24日版）
- 17 「CNN France」（フランス）, Laval Virtual 2005 を伝える特集, 作品紹介（2005年4月）
- 18 「Cannel 3」（フランス）, Laval Virtual 2005 を伝える特集, TV インタビュー（2005年4月）
- 19 N H K衛星第二テレビ/BS ハイビジョン「デジタルスタジアム」,『体験！デジスタ・ミュージアム 2005』, 特別番組(2005年12月9日)
- 20 「Cool Trans」誌（ワニブックス）,「秋葉原文化通信局 Vol.3：デジタル技術をアートへと昇華させる自己表現!!」（2005年12月号 p.166）
- 21 「Ascii24」Web マガジン(アスキー),『今年も楽しいアートが続々!!パナソニックセンター東京と日本科学未来館で“デジタルアートフェスティバル東京 2005”が明日開幕』（2005/12/8 版：ニュース>トピックス）
<http://ascii24.com/news/i/topi/article/2005/12/08/659488-000.html>
- 22 「MYCOM PC WEB」Web マガジン（毎日コミュニケーションズ）,「デジタルアートフェスティバル東京 2005 - 今時の芸術を考える作家達」（2005/12/12 版：総合/ニュース>レポート）
<http://journal.mycom.co.jp/articles/2005/12/12/daf2005/menu.html>
- 23 N H K衛星第二テレビ「デジスタ 10min.シアター」, アート3作品紹介のうちの1作品「Sound Flakes」（2005年2月23日放送）
- 24 「ライブドアニュース」Web マガジン（ライブドア）,『デジタルアート祭, 開幕：デジタルの音だまや, 食べ物を吸い込む感覚体験も』（2005/12/9 版 国内>社会）http://news.livedoor.com/webap./journal/cid_1538886/detail
- 25 読売新聞（夕刊・ジュニアプレス）,『大学で学ぶ楽しさ体験』（2008年9月29日版）
- 26 「Ouset-France」新聞（フランス）,「Découvrez les technologies du future en avant-première」（2011年4月 Laval Virtual 特集号 p.4）

◆ 大学広報等イベント等の協力展示

- 1 「進学わくわくライブ 2005 TOKYO」作品ビデオ展示, 株式会社リクルート主催(2005年8月2日/東京ビックサイト)
- 2 学びの支援フォーラム展示・ワークショップ「さわって楽しむメディアアート：音だま」（大学通信・学びのコンソーシアム主催）（2005年8月20, 21日/東京国際フォーラム）
- 3 学びの支援フォーラム展示・ワークショップ「さわって楽しむメディアアート：音だま」（大学通信/学びのコンソーシアム主催）（2006年8月19, 20日/東京国際フォーラム）
- 4 学びの支援フォーラム展示・ワークショップ「さわって楽しむメディアアート：音だま」（大学通信/学びのコンソーシアム主催）（2007年8月19, 20日/東京国際フォーラム）
- 5 「2008 青少年のための科学の祭典 東京大会 in 小金井」, 展示と青少年向け作品解説「Sound Flakes」（2008年9月15日/東京学芸大学）

◆ 学生のインターンシップ創出, 地域への協力など

- 1 日本テレビ「ズームイン!! サタデー」, 2001年度コーナータイトル（うち1本）, 学生のインターンシップによるCG映像素材制作指導）（2001年4月放送分より1年間使用）
- 2 JR 大久保駅南口アナモルフォース壁画（日本電子専門学校主催）, 企画/学生指導担当：師井聡子他（2002年8月）
- 5 師井聡子, Remix 主催ヘア・カットショー「Spice」, 映像演出企画・ディレクション（2001年/東京都・On Air West）

- 3 日本テレビ「ズームイン！！サタデー」、2002 年度コーナータイトル CG 一式，学生のインターンシップによる CG 映像素材制作指導）（2002 年 4 月放送分より 1 年間使用）
- 4 木下ビッグ雛祭り支援（CG によるシミュレーション），公益活動市民団体「木下夢探訪」主催 ，2009 年
- 5 木下ビッグ雛祭り支援（CG によるシミュレーション），公益活動市民団体「木下夢探訪」主催 ，2010 年
- 5 木下ビッグ雛祭り支援（CG によるシミュレーション），公益活動市民団体「木下夢探訪」主催 ，2011 年
- 6 東京プロジェクションマッピングアワード vol.0 日本電子専門学校学生チーム、

◆ 解説・報告

- 1 師井聡子，柴田良二，笹田晋司，「およぐことば：The Floating Words 作品の紹介と SIGGRAPH2002 への出展記録」，画像ラボ，第 14 巻，第 2 号，pp.10-13，日本工業出版，2003 年 2 月
- 2 師井聡子，特集「逆引き CG 用語辞典」，CGWorld，Vol.42，pp.34-41，（「マッピング」項のうち 7 項目分担により単著），ワークスコーポレーション，2002 年 2 月
- 3 師井聡子，笹田晋司，柴田良二，「ことばとインタラクティブを楽しむ装置」，パソコンリテラシ，第 27 巻，第 8 号，pp.2-9，社団法人パーソナルコンピュータユーザ利用技術協会，2002 年 8 月

◆ 国内での学会，講演など

- 1 師井聡子，笹田晋司，「およぐことば」，日本バーチャルリアリティ大会第 5 回大会予稿集，pp.165-166，2000 年
- 3 内山博子+児玉幸子+師井聡子，（招待講演：講演およびクロストーク）「SIGGRAPH2001 の話題を独占！SIGGRAPH 話題作はこう作れ！大躍進，女性アーティストは語る」，芸術科学会第 17 回 NICOGRAPH 論文コンテスト予稿集（招待講演），2001 年，中央大学
- 4 師井聡子，笹田晋司，「およぐことば 2」，日本バーチャルリアリティ大会第 6 回大会予稿集，pp.273-274，2001 年
- 5 師井聡子，「およぐことば」，3D フォーラム研究会創立 15 周年記念講演会「21 世紀の技術革新と映像の世界」技術講演，2001 年，東京都・日本科学未来館
- 6 師井聡子，高木聡，稲原健吉，小瀬聡子，高橋時市郎，「 ContacTable：シルエットパズル遊びを分かち合うシステム」，日本バーチャルリアリティ学会 第 13 回大会予稿集，pp.81-84，2008 年
- 7 小栗奈緒美，加島隆博，北島周平，師井聡子，中島克人，「プロジェクタとカメラを用いた大画面シルエットパズルの実現」，映像情報メディア学会技術報告 34(15)，pp.65-66
- 8 師井聡子，湯澤晶子，安藤幸央，中西泰人，クロストーク「社会のつながりを街と暮らしのなかへ」，第 6 回アーバンコンピューティングシンポジウム（招待講演），2009 年，東京都・パナソニックセンター東京
- 9 高木 聡，稲原健吉，師井聡子，「透過型スクリーンを用いたテーブルトップインタフェースにおける物体検出」，第 8 回情報科学技術フォーラム講演論文集 8(3)，pp.455-456，2009
- 10 増田 拓・小栗奈緒美・加島隆博・師井聡子・中島克人，「対話型エデュテイメント展示「鳥を呼ぶ窓」－コンセプトとアニメーション表現－」，第 10 回情報科学技術フォーラム講演論文集，I-019
- 11 加島隆博・小栗奈緒美・増田 拓・師井聡子・中島克人，「対話型エデュテイメント展示「鳥を呼ぶ窓」－システム構成－」，第 10 回情報科学技術フォーラム講演論文集，I-120

以上